

# Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 Equipped For a Purpose 「常に備えあれ、目的に向かって」  
 アジア会長標語 The New Millennium, The New Y's Men 「ニューミレニアム、ニューワイズメン」  
 西日本区理事標語 「イノベーション(革新) - 理想のワイズを求めて」  
 中部部長標語 「ワイズは自然体で新世紀へ」  
 クラブ会長標語 「ワイズを楽しもう！」

## 2000年11月号

<今月の聖句>

人間に頼るのをやめよ 鼻で息をしているだけの者に どこに彼の値打ちがあるのか  
 イザヤ書 22章22節

例会出欠・遅刻の連絡は「ご出欠連絡書」によりお願いします

### 2000年11月例会ご案内

#### 第一例会

と き : 11月14日(火)  
 と ころ : 名古屋YMCA AVホール  
 時 間 : 19:00~

内 容 : 卓話:「これからの自然科学  
 教育」一つの自然教室の実践から  
 の提言

講 師 : 竹内邦輔氏  
 卓話内容は2頁をご参照下さい

ドライバー: 藤田君

名古屋クラブとの合同例会となります  
 また、渋谷中部部長が訪問されます  
 遅刻の無いようお願いいたします

#### 第二例会

と き : 11月28日(火)  
 と ころ : 名古屋YMCA  
 時 間 : 19:00

議 題 : 根ノ上について  
 クリスマス会  
 一月名古屋地区合同例会

e t c

#### チャリティーラン

と き : 11月11日(土)  
 と ころ : 名城公園  
 集 合 : 8:30

10 月 例 会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(10月)	
	在 席 者	24名	第 1 例 会	14名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
	例会出席者	19名	第 2 例 会	16名	当 月・現 金		感 謝 ファンド	
当月出席率	79.17	部 会 他	1名	累 計		累 計	9690	

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"  
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う=

## 11月第一例会予告

- 1、日時 11月14日(火)19:00より
- 2、会場 YMCA
- 3、卓話テーマ  
「これからの自然科学教育」  
一つ山自然教室の実践からの提言。
- 4、講師  
一つ山自然教室主宰  
元愛知学院大学教授 竹内邦輔 先生  
略歴：1928年大阪市生まれ  
1952年名古屋大学大学院理学研究科博士課程修了  
1960年名古屋大学理学博士  
1970年愛知学院大学教授  
2000年一つ山自然教室を始める。  
著書 「誰にでもできるメダカの実験」  
「生物のお話」

先生はメダカの先生、元名古屋大学教授故山本時男博士の教え子で現在まで50年間メダカを用いて研究と教育に関わってこられました。

- 5、内容  
現在日本の自然科学教育は受験教育のため危機的な状況にあります。先生は本当の自然科学教育を目指して今年独力で「一つ山自然教室」を開設されました。その目的は自ら実験して生物を理解し、その不思議さを身をもって感ずることにあります。  
この様に自然科学教育に一見識をもって実践されている先生のお話を伺い、改めて現在の教育に欠けているもの、特に自然に対する理解を深めることに必要なものは何なのかを学びたいと思います。

## 10月第一例会報告

セクシャルハラスメントなんてもう耳にタコが出来るくらい日常用語となっています。セクシャルハラスメント相談コーナーを設ける企業も多くなり関心が高まっています。しかし何がセクハラになるのかという疑問は残ります。

セクハラとは「不快に感じる性的な言動」ですが「不快であるか否かは受け手の主観に委ねられている」とのことです。受け手によってセクハラになったり何ともならなかったりよくわかりませんが、とにかく「受け手が嫌がっていることが分かった時点で、すぐにやめ、決して繰

り返さないようにしなければいけません」ということで注意が必要となります。そして具体的に何がセクハラになるのか。「性的な発言」と「行動」に分ければ「発言」は「おじさん、おばさん」「男の子、女の子」「男のくせに根性なし」等々。「行動」は「しつこく誘う」「身体に不必要に接触する」「ヌードポスターを貼る」等々。なんだか何にも言えないし何にもできないと考えるのは私だけでしょうか。

同性に対するセクハラもあると聞いた時は驚きでした。「頭が薄くなった」とか「腹が出た」とかもセクハラだそうで、喋ったらセクハラ状態となっています。私の職場は男ばかりでセクハラには縁がないと思っていましたが、これを機会に心を入れ替えます。ストレスの溜まっているメンバー各位も充分気を付けて下さい。

## 2000年度根の上祭り



メインロッジへの路

10月8日恒例の「根の上まつり」を開催しました。年々参加者が減少傾向にあるのが気になりますが、そこは内容の充実と盛り上がりでカバーできるとの自負はスタッフ全員持っていた。だから今年も盛り上がりました。

ただ残念なのは前夜祭が寂しかったこと。浅野兄と私そして深夜に到着した小林兄他の計4人。秋の深まりに相乗した山の寒さも手伝い、しんみりとした中での語り。これはこれで多忙極まる下界の生活を忘れるにはうってつけのロケーションでした。

根の上の良さを一言で言い表すなら「静寂」こそぴったりの言葉だと思います。夜の暗黒と静けさ、昼のまばゆい緑と鳥の声、自然の息を吹きかけられることにより、仕事に疲れた心が癒されます。自然という環境がいかに人間の心身

に大切かを感じた一夜でした。



メインロッジから南へ下れば...

さて、根の上の再生はグランパスの課題でもあるわけですが、ここで根の上の現状を一部紹介します。語るは「根の上を愛する会」役員長井兄。

「1983年日和田キャンプ場が開設され、YMCAキャンプの中心は日和田に移り、それまでも行われていた旅館民宿でのキャンプの流れから「根の上キャンプ場」の利用者は激減しました。またその頃からのYMCAの運営資金難の点からも、中津川市への借地料(年間100万円)の負担が指摘され、存続が論議されました。しかし「根の上キャンプ場」は名古屋YMCAの歴史と思い出と共に歩んだキャンプ場で、その利用者は1953年の開設以来、延べで2万人以上になります。このようなことから「YMCAで守りができないなら、自分たちでやろう」との声が挙がり「根の上を愛する会」が発足しました。そして2000年に中津川市との借地契約更新を迎え、再び「存続」が論議され「愛する会」としてのレポートを提出。結果としてもう一期契約をすることが理事会で決議されました。」



根の上まつり参加者

現在「愛する会」のメンバーは約半数をグランパスメンバーが占めています。契約更新された根の上のために我グランパスの力が要求されています。仕事で疲れたメンバーはぜひ根の上に行ってチャージ再生して下さい。

荒川

## サンドル訪問記

10月13日から2泊3日の予定でサンドルクラブへの公式訪問として阿部会長、南里直前中部部長とその息子海人君とお母様、服部君、坂口君、坂倉君、三井、の計八人でいって来ました。ちょうどそのときはサンドルクラブ池一洙氏(Ji ILL SOO)が部長でもある仁川地域の大会日でも他のクラブとの交流も深めることができました。

訪問当日、いつもながら金浦空港での心こもった歓迎を受けすぐに昼食となりました。昼食後、車中で今後の交流の進め方について話し合いました。

午後は、われわれのリクエストを取り入れて、仁川港?にある魚市場の見学をさせてもらいましたが、これが想像を絶する活気に満ちた市場で、その店の数は数百件(決してオーバーではありません)で今の時期太刀魚、ひらめ、渡り蟹が目立っていました。

地元の人たちはすぐに刺身にしてもらい客の往来している道であろうが、停泊している漁船であろうが焼酎片手にあちこちで宴会をしていました。

すごい、韓国パワーを感じながら私たちはその市場でもおいしいと評判の生珍珠屋さんで明太子のキムチ漬けをキロ単位で各自買い、今も食べていますが炊き立てのご飯によく合いおいしくいただいています。

訪問二日目は釣り組みとゴルフ組みと買い物組みに分かれましたが私と服部君はゴルフ組みとなりIBC担当である鄭さんと同行し仁川市から南に約一時間のところにあるゴルフ場で池氏、南氏、金氏らと2組で終日楽しいゴルフをしました。余談ですが、韓国でのゴルフはノータッチでのプレーですがオングリーンでは50cmも離れていてもOKとなり、つきつめたプレーではありません。

その日はソウルのホテルに変わり、各自韓国の夜を堪能したと思います。

帰国日も好天に恵まれバスにて空港に行きましたが、出国までの時間もサンドルのメンバーとのミーティングを重ね、よりよい今後の関係

の維持する為の意見が出、今後もそのことについて話し合うことが必要と双方確認して、機中となりました。

## 例会出席状況



短い訪問滞在でありましたが、心がこもった接待をしていただき改めてサンドルのメンバーに感謝したいと思います。  
もうすぐ、クランパス創部10周年、とサンドル創部20周年が控えていますがそれに向けてより活発な交流がなされるよう期待して訪問記を締めます。

三井

## YMCAバザー開催

10月29日YMCAバザーが開催されました。雲行き怪しい朝の空は昼頃にはとうとう雨となり、そのせいか人出は例年の2/3程度。しかし我々グランパス。12時50分にはラーメン完売！。新登場の「ぜんざい」は辛党のグランパスには不適切な商品か、さっぱりな売れ行き。他クラブに助けを求めてもビール片手に見向きもされない。次回は再考しよう。ゲームコーナーのメンバーもお疲れさまでした。



バザーになれば腕が鳴る

例会種類	一	サンドル	二	バザー
月	10	10	10	10
日	10	13	24	29
阿部一雄				
荒川恭次				
井川幸吉				
池野輝昭				
馬場寅太郎				
小笠原真清				
加藤元紹				
亀谷龍生				
木野村映				
坂倉 洋				
坂口功祐				
佐藤壽晃				
里 昌信				
高田士嗣				
南里道子				
野口勝彦				
服部庄三				
早川政人				
坂野清治				
藤田留美				
松原 誠				
三井秀和				
吉田一誠	M			
吉田 正				

...出席

M...メークアップ

## 後記

今月号は写真も多く、Mailで送っている皆さんには容量が大きくなってしまい申し訳ありませんでした。今後の対策をたぐいま考慮中です。また、原稿を募集していますので、どしどし投稿してください。